

農山漁村地域整備計画における事後評価

整備計画名	岡山県山村地域整備計画(第2期)		
計画策定主体	対象市町村	計画の期間	
岡山県	岡山市ほか22市町村	平成27年度～31年度(5年間)	

1 交付対象事業の進捗状況

・本計画に位置づけた事業は概ね完了しており、事業実施効果により、植替による花粉発生源対策や、林道の開設・改良等による基盤整備、治山施設の設置等による山地防災・減災対策が図られた。一部残計画のある事業・地区については、令和2年度からの第3期計画において継続地区として計画しており、事業進捗は順調である。

2 事業効果の発現状況

森林整備事業

・機能回復整備事業

スギ・ヒノキの人工林の立木伐倒、コンテナ苗による花粉症対策苗木の植栽を行い、花粉の少ない森林への転換が図られた。

・育成林整備事業
・フォレスト・コミュニティ総合整備事業
・林道改良事業
・林道点検診断・保全整備事業

林道の開設・改良等を実施したことで、間伐などの森林整備や、素材生産等の効率化と生産性の向上などが図られた。

治山事業、漁場保全の森づくり事業

・予防治山事業
・治山施設機能強化事業(老朽化対策)
・林地荒廃防止事業

治山施設の設置や老朽化した施設の長寿命化を実施したことで、山地災害危険地区における災害の未然防止等が図られた。

3 成果目標の目標値の実現状況

植替による花粉発生源対策

成果目標	目標値	実績値	達成率(%)
少花粉スギ等苗木への植替を行い、花粉発生源対策を推進する。	55ha	40.98ha	74%

森林整備のための林道の整備

成果目標	目標値	実績値	達成率(%)
森林整備と人工林資源の積極的活用のため林道整備を行う。	5.0km	5.6km	112%

山地災害危険地区における整備着手済地区数

成果目標	目標値	実績値	達成率(%)
治山施設の設置等により整備着手済地区を増加させる。	3,208地区	3,263地区	102%

4 今後の方針

整備計画年度を令和2年度～令和6年度(5年間)とする新たな計画を樹立し、花粉発生源対策のための植替、森林整備と人工林資源の積極的な活用のための林道の整備、山地災害を未然に防止する治山施設の整備等を実施し、「森林の持つ多面的機能の持続的な発揮」と「安全で安心できる豊かな暮らしの実現」を図る。